

協会人事教育 News

～ 理念 (Principle) を全うできる人財づくりに向けて ～

2020 年度「事業性融資担当者育成講座」開催！

～ 専門能力を強化し、
金庫の中核を担う職員として役割を発揮する！ ～



労金協会人事総務部
教育セクション

2020 年度第 3 号 (11 月 26 日版)

○企業会計の基本〔㈱TIM コンサルティング・代表取締役・吉田聡氏〕

2015 年度の開講時から担当されている吉田氏は、冒頭に「この科目は、会計数値と経営実態を結び付けて数値に裏付けされた融資判断を行うための基本的な考え方の習得を目的としている。企業会計における“決算書”を単に会計数値として見るのではなく、経営実態を読み解く必要がある。」と本講座の重要性と期待を述べられた。

そのうえで、3つの基本決算書（貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書）の講義や演習問題を通じて、企業の実態をつかむとはどういうことかを参加者に理解させた。



会計ではなく、経営財務の考え方

- 貸借対照表 …… 一定時点における企業の財政状態を明らかに
- 損益計算書 …… 一定期間における利益の獲得状況（＝経営成績）を計算
- キャッシュ・フロー計算書 …… 一定期間における企業のキャッシュ・フロー（資金収支）の状況を表す
- 製造原価報告書 …… 製造業を営む企業が一定期間において、自社で製造している製品の原価を計算

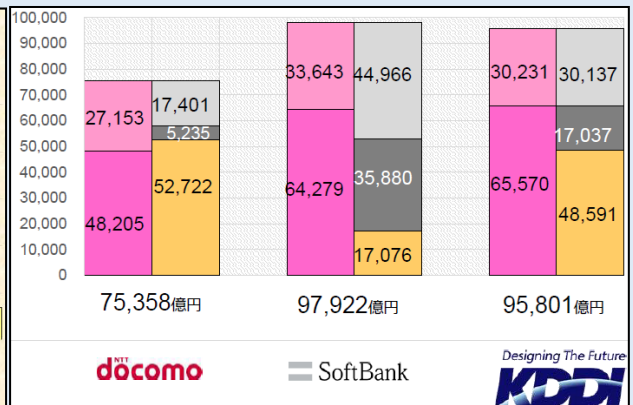
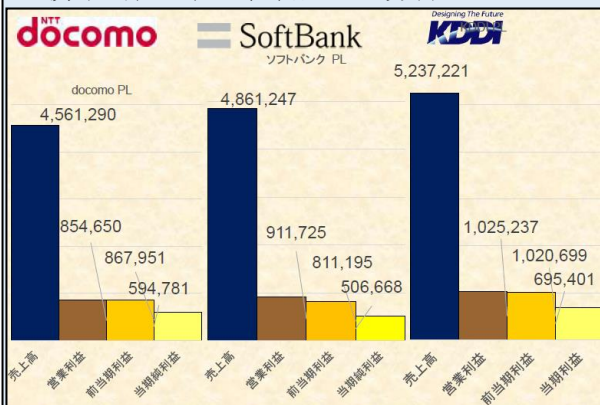
準備体操！

企業資本等式

資産	負債
	純資産
費用	収益

企業資本等式の左右は必ず一致する

< 携帯会社 3 社の経営実態の分析 >

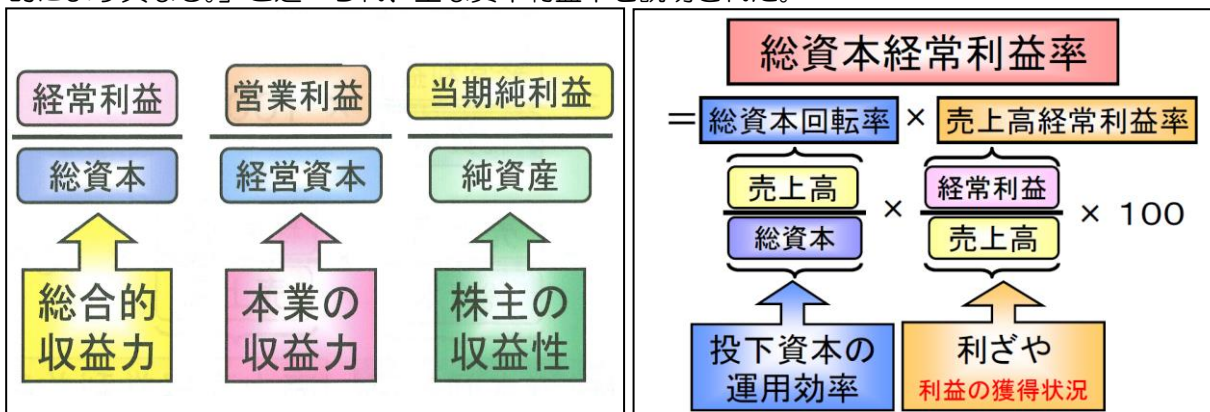


左図が損益計算書、右図が貸借対照表。KDDIは売上高と営業利益が一番高い。ドコモは企業規模が小さく見えるが、財政状態がよい。今年3月にM&Aにより、KDDIとソフトバンクの企業規模は大きくなったが、借入れが大きい。ソフトバンクはラインやペイペイ、KDDIはじぶん銀行を子会社化した。どちらも金融の世界に入ってきた。ドコモは法律で規制されているので自由に動けない。利益率はソフトバンクとドコモが19%、KDDIは20%で他業態より高い。

○財務分析の基本〔㈱TIM コンサルティング・代表取締役・吉田聡氏〕

吉田氏は、「売上高や経常利益だけからは、会社の経営実態をつかむことはできない。どんなビジネスをしている企業かを想像し、現場を見て確認することも大事。経営のやり方や客層で儲け方は異なるので本業で利益が出るかを見るべき。」と述べられ、実在するコーヒーショップ 3 社の決算書の特徴を分析された。

続けて、「企業の経営活動は、資本の調達から始まり、利益を獲得し、さらに新たな資本の調達を行う一連の活動。よって、企業の収益性の判断を総合的に行うためには、資本利益率を用いるのが最も適している。資本利益率の組み合わせは多数存在するので、どれを選択するかは分析目的により異なる。」と述べられ、主な資本利益率を説明された。



○融資審査の流れ〔㈱TIM コンサルティング・代表取締役・吉田聡氏〕

二日目の午前中は、引き続き財務分析の基本を学んだあとで、融資審査の流れについて学んだ。この講義は「財務数値から、①資金使途、②必要資金額を算出・ヒアリング内容と照合すること、③融資可能額を算定する流れを理解・手法習得すること」を目的としており、運転資金と設備資金に関する説明と演習が行われ、対象企業の将来性をベースに融資判断するためのポイントを学んだ。

吉田氏は、「金融機関で仕事をしている以上、悪意のあるお客様は必ずいると考えてほしい。妙にきれいな決算書、理屈が通っている教科書通りのものが提出されたら疑ってほしい。決算書は最低でも 3 期分、歴史のある会社の場合は 10 年遡って見る場合もある。」と補足された。

所要(経常)運転資金の把握
 正味運転資本 = 流動資産 - 流動負債 → 流動比率 資金運用表
所要(経常)運転資金：企業が営業活動を行う上で必要となる基礎的な運転資金

受取手形	支払手形
割引手形	裏書譲渡手形
裏書譲渡手形	買掛金
売掛金	所要運転資金
棚卸資産	

所要(経常)運転資金 = (受取手形 + 割引手形 + 裏書譲渡手形 + 売掛金) - (支払手形 + 裏書譲渡手形 + 買掛金)



<会場の様子>